

令和6年度 法友倶楽部 法曹交流委員会・研修委員会（第5回）議事録

文責：山本 正

日 時： 令和6年9月20日（金）12時00分～13時00分

開催方法： Zoomを利用

出席者： 古庄俊哉、原田裕康、藤野睦子、片岡力、入江祥大、山本正（順不同、敬称略）

第1 第1回研修勾留理由開示公判について

1 開催要項

下記のとおり開催。

記

日 時	令和6年10月22日（火）午後5時30分～（研修） 午後7時30分～（懇親会）
場 所	大阪弁護士会館 1109号室（WEB 併用）
講 師	太田 健義 弁護士（50期） 森 直也 弁護士（53期）

2 準備状況

案内のチラシは作成済。講師の弁護士に確認いただき、来週にはメールで告知予定。

会議室⇒仮予約済。

懇親会⇒告知後、参加人数を確認して弁護士会館付近で店を探す予定。

当日の配布する印刷物等あるが、その他に準備しておかなければならないものは特段ない。

第2 第2回以降の研修

1 第2回研修

事務所経営（採用・新人教育）に関する研修。

開催日は令和7年1月31日に決定。

2 第3回研修

弁護士業務における ChatGPT, AI に関する研修で3月中旬に開催予定。

古庄委員長から知財委員会所属の内田弁護士に講師の依頼予定。

3 情報セキュリティに関する研修

3回の研修を実施予定であるし、講師適任者がみつからないこともあり、実施は断念すべきではないかの意見あり。

第4回研修として講師に依頼して実施という形式ではなく、ランチミーティング

のような形式での実施の提案あり。

例えば、令和7年2月の当委員会で、それぞれどのような情報セキュリティ対策をしているかを話し合うこととして、当委員以外も参加できるものとする企画。

⇒協議の上、同方針で進めることに。

第3 OJTについて

1 実施状況

法友倶楽部及びジュニア部のメールで案内済。

現在、希望者はなし。

2 改善点

(1) 若手会員名簿

ニーズがありそうな若手会員に声をかけるために、該当する若手会員の名簿を作成するのはどうかという意見あり。

そもそも若手会員にニーズがあるかは不明。ニーズがないのに無理に若手会員の名簿を作成しなくてもいいのではという意見あり。

検討中

(2) 担当者名簿

担当者名簿の弁護士が、若手会員から期が離れすぎていることで、若手会員が遠慮してしまい、制度利用のハードルが高くなっているのではという意見あり。

若手会員に期の近い弁護士、候補としてはジュニア部代表幹事経験者等を担当者名簿に入れてみてはいいのではという意見あり。

検討中

(3) その他意見

事件処理で悩んでいるときの手助けになるような制度であればいい。

OJT といえば、受任時点から事件終了までサポートがあるとして若手会員の制度利用のハードルは高そう。事件処理で行き詰ったタイミングでの気軽な相談もできるということを告知していけば、制度利用は増えるかもしれない。

第4 法曹交流イベントについて

司法試験合格者との交流イベント（合格祝賀会）を企画予定。

11月25日に親睦委員会で親睦企画（屋形船での懇親会）が実施される予定で、司法試験の合格発表（11月6日）後に行う交流イベントと時期が重なっている。

司法試験合格者の参加はそれほど多くはならないと予想されるので、親睦企画に合流してはいいのではないかという意見あり。

11月下旬に親睦企画と法曹交流イベントを二回やったとしてなかなか人数が集まらない可能性もある。本年の法曹交流イベントとしては、親睦企画に合流させてい

ただく形で開催する方向で進めることに。
次回幹事会にて親睦委員会に確認予定。

第5 次回委員会開催予定

令和6年10月21日（月） 12時～ WEB会議

以 上